

【2017 武蔵中学校 算数 講評】

花まるラボ代表 川島慶

例年通り、このレベルの男子校には無理な問題がなく、バランスがいい問題が目立つ。

多くの学校が出題する立体図形問題を平成25年以降出題していないが、平面図形問題は毎年出題されている。

今年増えたのは、「すべて求めなさい」というタイプの問題。記述式問題の場合、小学生が論理的に破綻なく書くのは難しく、学習の負荷が大きい上に、部分点などを正當に与えることも一般に難しいが、「すべて求めなさい」の形式は、生徒の理解度を答えのみで極力正當に評価できる、優れた出題形式だと考えている。